Corporate Profile

価値をつくる。価値をまもる。

大成建設グループ
大成有楽不動産

TAISEI

For a Lively World

お客様・地域・社会のニーズに応える快適なオフィスと住まいの環境の創造を目指して

大成有楽不動産は、大成建設グループの一員として、「人がいきいきとする環境を創造する」というグループ理念のもと、不動産の価値を「つくる」不動産事業と、建物の価値を「まもる」施設管理事業を展開しています。

不動産事業においては、これまで分譲マンションブランドのOBER・賃貸マンションブランドのTERRACEやオフィスビルの開発、不動産仲介などの事業を手掛けてきました。近年ではシェアオフィスや学生マンションなど、不動産の価値を最大限に引き出す新たな事業形態へのチャレンジを続けています。

施設管理事業においては、ビル管理とマンション管理で数多くの実績を築くとともに、近年では生産施設の管理やリニューアル事業・プロパティマネジメント事業にも注力しています。長年にわたり培ってきた経験・ノウハウと大成建設の技術力を礎に、これからも建物の安心・安全と快適な環境を提供してまいります。

不動産開発から施設管理に至るまでシームレスに対応できることが、私たちの最大の特徴であり強みです。お客様をはじめ地域・社会が求める多様なニーズにお応えするために、不動産および建物のライフサイクルにおける全てのプロセスを通して常に最適なソリューションを提案し、快適なオフィスと住まいの環境の創造を目指してまいります。

代表取締役社長　**植草 健史**

大成有楽不動産が持つ、3つの強み

あらゆる不動産ソリューションをワンストップで

当社は大成建設グループの長年のノウハウと技術力を背景に事業を展開しています。住宅やオフィスの開発からリーシング、不動産仲介まで幅広い事業を展開する「不動産事業」。ビルとマンションの管理を起点にリニューアルやプロパティマネジメントも実施する「施設管理事業」。この2つの主要事業により、お客様のライフステージ・建物のライフサイクル全ての過程において、最適なソリューションをワンストップで提供しています。

全国に展開している幅広いネットワーク

当社では北海道から沖縄まで全国的に支店・営業所を整備しています。幅広いネットワークを活かし、全国規模でビジネスを展開するお客様のニーズにも迅速に対応し、高水準のサービスを提供することが可能です。

事業を超えて連携できる人財

当社の幅広い事業を実施するために欠かせないのが、当社の従業員＝人財です。各事業のプロフェッショナルでありながら、事業の枠を超えた連携を行うことで、お客様の多様なニーズに的確に応えています。

大成有楽不動産の実績

大成有楽不動産では、
オフィスビルやマンションなどの開発から施設管理まで幅広く事業を展開しています。
不動産の価値を「つくり」「まもる」こと。それが、私たちの何よりの強みです。

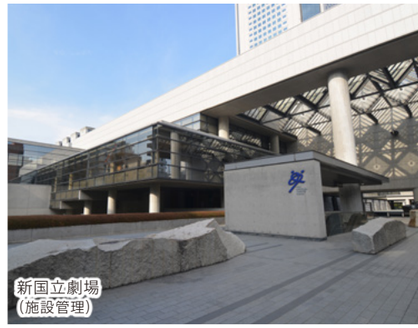
テラス浅草橋
(賃貸マンション事業・施設管理)

オークラ プレステージタワー／オークラ ヘリテージ ウィング
(施設管理)

テラス駒込イースト
(賃貸マンション事業・施設管理)

グランツオーベル中野
(分譲マンション事業・施設管理)

さっぽろ創世スクエア
(施設管理)


新国立劇場
(施設管理)

流山市役所庁舎
(公共施設マネジメント)

日本橋Fビジネスキューブ
(ビル事業・施設管理)

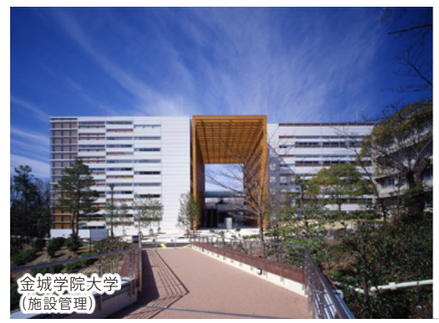
カレッジコート宮崎台
(学生寮開発事業)

エスフォルタアリーナ八王子
(施設管理)

センシティビルディング
(ビル事業・施設管理)

名古屋ルーセントタワー
(施設管理)

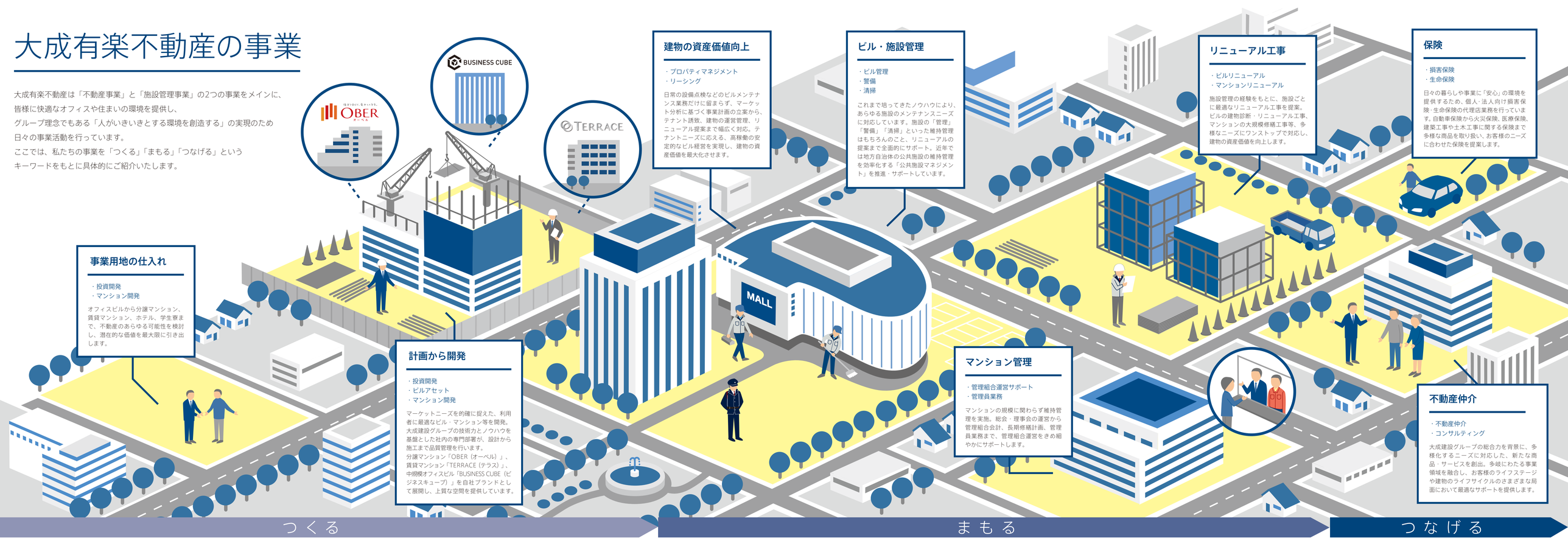
長崎みなとメディカルセンター
(施設管理)


金城学院大学
(施設管理)

オーベルグランディオ平井
(分譲マンション事業・施設管理)

大成有楽不動産の事業

大成有楽不動産は「不動産事業」と「施設管理事業」の2つの事業をメインに、
皆様に快適なオフィスや住まいの環境を提供し、
グループ理念でもある「人がいきいきとする環境を創造する」の実現のため
日々の事業活動を行っています。
ここでは、私たちの事業を「つくる」「まもる」「つなげる」という
キーワードをもとに具体的にご紹介いたします。



事業用地の仕入れ

・投資開発
・マンション開発

オフィスビルから分譲マンション、賃貸マンション、ホテル、学生寮まで、不動産のあらゆる可能性を検討し、潜在的な価値を最大限に引き出します。

計画から開発

・投資開発
・ビルアセット
・マンション開発

マーケットニーズを的確に捉えた、利用者に最適なビル・マンション等を開発。大成建設グループの技術力とノウハウを基盤とした社内の専門部署が、設計から施工まで品質管理を行います。
分譲マンション「OBER（オーベル）」、賃貸マンション「TERRACE（テラス）」、中規模オフィスビル「BUSINESS CUBE（ビジネスキューブ）」を自社ブランドとして展開し、上質な空間を提供しています。

建物の資産価値向上

・プロパティマネジメント
・リーシング

日常の設備点検などのビルメンテナンス業務だけに留まらず、マーケット分析に基づく事業計画の立案から、テナント誘致、建物の運営管理、リニューアル提案まで幅広く対応。テナントニーズに応える、高稼働の安定的なビル経営を実現し、建物の資産価値を最大化させます。

ビル・施設管理

・ビル管理
・警備
・清掃

これまで培ってきたノウハウにより、あらゆる施設のメンテナンスニーズに対応しています。施設の「管理」「警備」「清掃」といった維持管理はもちろんのこと、リニューアルの提案まで全面的にサポート。近年では地方自治体の公共施設の維持管理を効率化する「公共施設マネジメント」を推進・サポートしています。

マンション管理

・管理組合運営サポート
・管理員業務

マンションの規模に関わらず維持管理を実施。総会・理事会の運営から管理組合会計、長期修繕計画、管理員業務まで、管理組合運営をきめ細やかにサポートします。

リニューアル工事

・ビルリニューアル
・マンションリニューアル

施設管理の経験をもとに、施設ごとに最適なリニューアル工事を提案。ビルの建物診断・リニューアル工事、マンションの大規模修繕工事等、多様なニーズにワンストップで対応し、建物の資産価値を向上します。

保険

・損害保険
・生命保険

日々の暮らしや事業に「安心」の環境を提供するため、個人・法人向け損害保険・生命保険の代理店業務を行っています。自動車保険から火災保険、医療保険、建築工事や土木工事に関する保険まで多様な商品を取り扱い、お客様のニーズに合わせた保険を提案します。

不動産仲介

・不動産仲介
・コンサルティング

大成建設グループの総合力を背景に、多様化するニーズに対応した、新たな商品・サービスを創出。多岐にわたる事業領域を融合し、お客様のライフステージや建物のライフサイクルのさまざまな局面において最適なサポートを提供します。

つくる　まもる　つなげる

大成有楽不動産の歩み

大成有楽不動産は、1953年創業の有楽土地と、1971年創業の大成サービスが2012年4月に合併して発足した
総合不動産・施設管理企業です。両社が培ってきた豊富な経験と大成建設グループの総合力を結集して、
人と不動産のより良いあり方を絶えず追求し、さらなる飛躍を目指します。

1950s

1953年（昭和28年）
- 大成建設グループの不動産事業を担う企業として、東京都中央区銀座に『有楽土地』設立
- 事業用不動産の仲介事業を開始

1954年（昭和29年）
- 住宅地の分譲事業に進出
- 損害保険代理店業務を開始

1958年（昭和33年）
- ビル賃貸事業に進出

1960s

1961年（昭和36年）
- 戸建住宅の分譲事業に進出

1963年（昭和38年）
- 有楽ビル竣工に伴い、本社を東京都中央区宝町（現京橋）へ移転

1966年（昭和41年）
- 不動産鑑定業務を開始
- 別荘の分譲事業に進出

1967年（昭和42年）
- マンションの分譲事業に進出

1969年（昭和44年）
- 等価交換によるマンション第1号「高輪ハイツ」を分譲

1970s

1971年（昭和46年）
- 大成建設グループの施設管理事業を担う企業として、東京都中央区銀座に『大成サービス』設立
- マンション管理事業に進出（宮前平グリーンハイツ管理開始）

船橋グリーンハイツ

1972年（昭和47年）
- ビル管理事業に進出（読売銀座ビル本館管理開始）

1976年（昭和51年）
- 都心型高級マンション「ロイアルハイツ」シリーズ第1号「お茶の水ロイアルハイツ」を分譲

1979年（昭和54年）
- 戸塚技術研究所に管理事務所（現テクノセンター）開設

1980s

1984年（昭和59年）
- 「オーベル」シリーズ第1号「オーベル渋谷」を分譲

1986年（昭和61年）
- 個人向けの住宅仲介事業を担う企業として、東京都中央区京橋に有楽土地住宅販売（現大成有楽不動産販売）設立

1988年（昭和63年）
- 建物遠隔監視システム（ビルネックス24）稼働開始

1990s

1993年（平成5年）
- 「千葉新町地区市街地再開発事業」において、「センシティタワー」を竣工

1995年（平成7年）
- 「グランツオーベル」シリーズ第1号「グランツオーベル小石川」を分譲

1997年（平成9年）
- 「オーベルグランディオ」シリーズ第1号「オーベルグランディオ八千代中央」を分譲

2000s

2006年（平成18年）
- 保険・商事業務部（現新宿支店）開設

2010s

2011年（平成23年）
- 「オーベルアーバンツ」シリーズ第1号「オーベルアーバンツ西荻窪」を分譲

2012年（平成24年）
- 大成サービスと有楽土地が合併し、『大成有楽不動産』が誕生
- 公共施設の維持管理業務を効率化する「PPP型包括管理」（現 公共施設マネジメント「まるメンテ」）を千葉県我孫子市で開始

2014年（平成26年）
- 全社の建築技術関連機能を集約した部門として、建設本部を新設
- 賃貸マンション「テラス」シリーズ第1号「上石神井テラス」を竣工
- 中規模オフィスビル「ビジネスキューブ」シリーズ第1号「神田ビジネスキューブ」を竣工
- 「オーベル」リブランディング ブランドロゴマークを刷新
- 分譲住宅の供給戸数が累計4万戸を突破

2015年（平成27年）
- ISO14001全社取得
- 多様な事業展開を 担う部門として、投資開発本部を新設

2017年（平成29年）
- 省エネルギーなどさまざまな ビル管理技術の向上を担う専門部門として、技術部を新設

2020s

2021年（令和3年）
- 物流施設「ロジミナル」シリーズ第1号「ロジミナル厚木」を竣工

2022年（令和4年）
- 当社初のZEH-M Oriented認証を賃貸マンション「テラス上石神井ウエスト」にて取得
- 当社初のZEB Ready認証を物流施設「ロジミナル柏」にて取得

2025年（令和7年）
- 高級賃貸マンション「ウヌス」シリーズ第1号「ウヌス白金長者丸」を竣工
- 施設管理事業向け研修センターをリニューアルオープン

サステナビリティへの取り組み

大成有楽不動産は、「人がいきいきとする環境を創造する」という大成建設グループ理念のもと、
自然との調和の中で、安全・安心で魅力ある空間と豊かな価値を生み出し、社会・環境に貢献していきます。

ZEH・ZEB への取り組み

マンションやオフィスビルの開発において、ZEH・ZEBの社会的認知・普及、技術的進歩や省エネ設備の低コスト化、及びライフサイクルコストを見極めながら、脱炭素社会・環境配慮型社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

省エネルギー化を推進

オフィスビルなど、管理物件の省エネルギー化を推進しています。お客様への省エネルギー改善提案件数の目標値を設定。省エネルギー技術・ノウハウを持つ社員が現場視察し、技術指導を行っています。

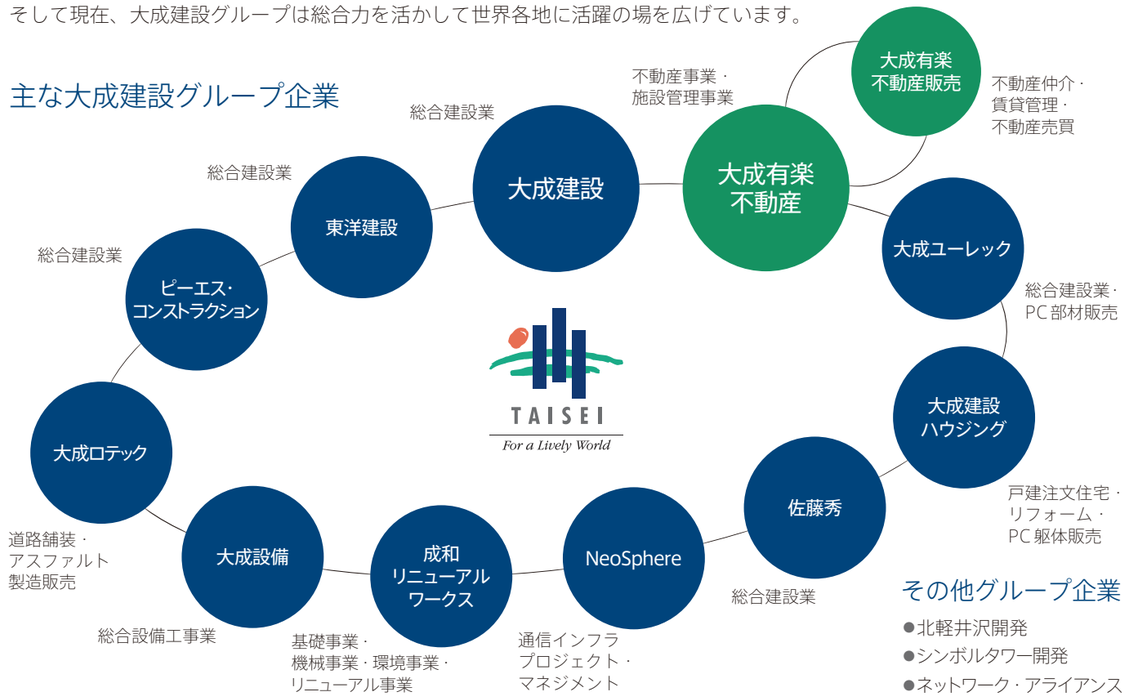
地域社会とともに

本社・支店などが所在する地域の清掃ボランティアや、祭礼などのイベントに積極的に参加しています。環境保全や伝統文化の継承に努めるとともに、地域社会とのコミュニケーションを大切にしています。

大成建設グループネットワーク

大成建設は1873年の創業以来、永年にわたって培われてきた高度な技術力を用いて
これまで多くの時代を切り開くプロジェクトを手掛けてきました。
そして現在、大成建設グループは総合力を活かして世界各地に活躍の場を広げています。

主な大成建設グループ企業



その他グループ企業

- 北軽井沢開発
- シンボルタワー開発
- ネットワーク・アライアンス

TAISEI
For a Lively World

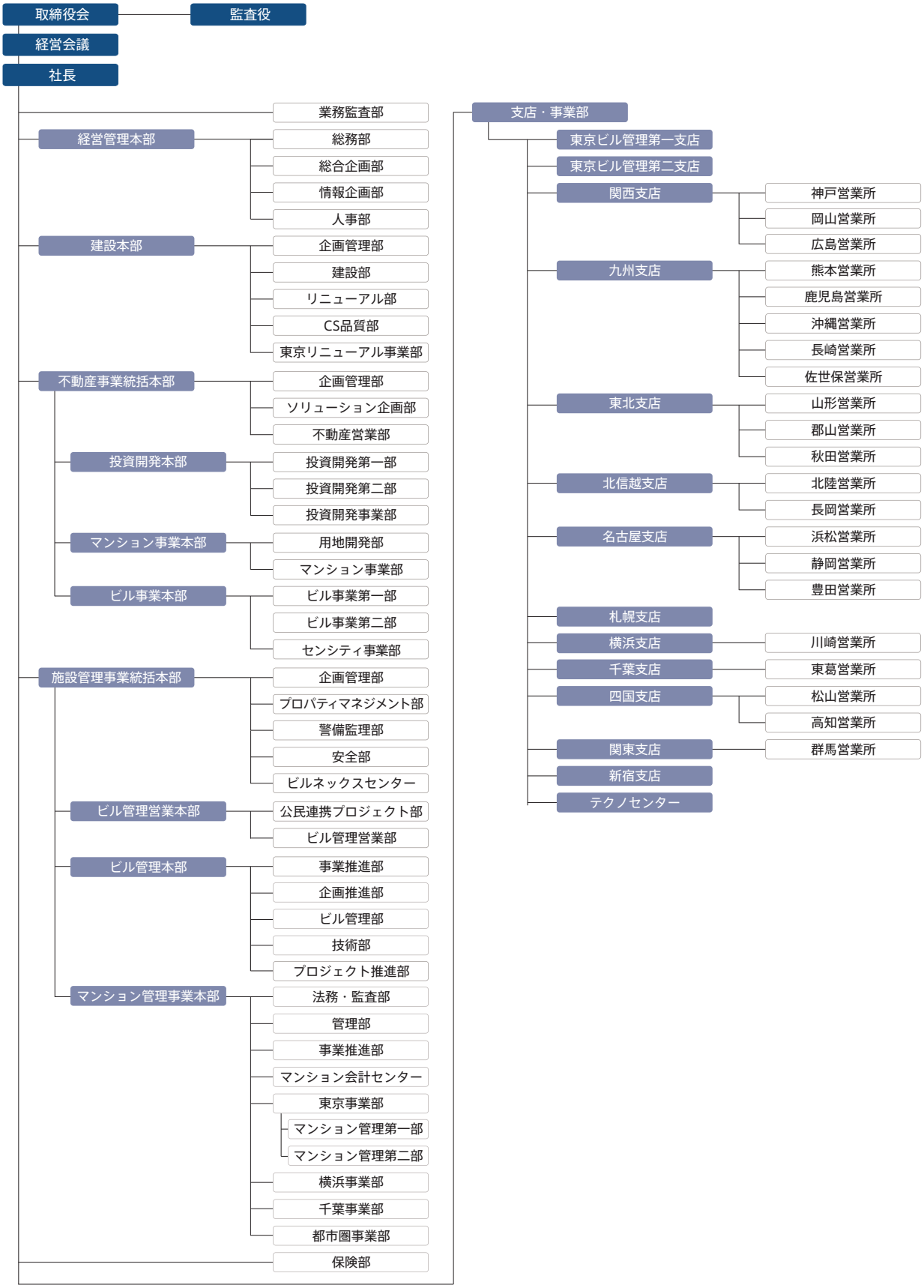
大成有楽不動産

Corporate Overview

組織図

Organization Chart

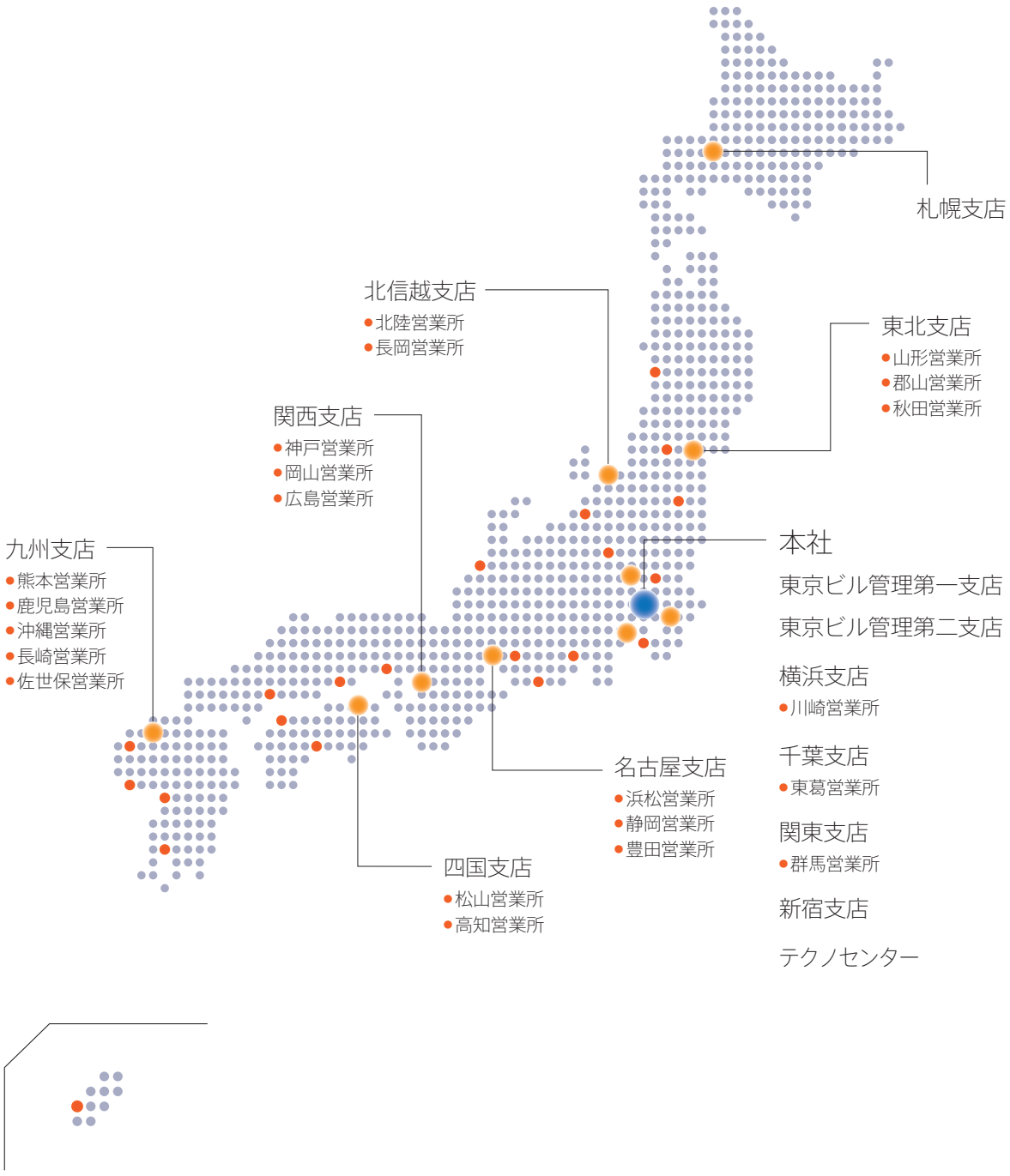
（2026年10月1日現在）



支店・事業部・営業所ネットワーク

（2026年4月1日現在）

大成有楽不動産は全国に13支店・1事業部・21営業所のネットワークを整備し、
お客様の幅広いニーズにきめ細かく対応しています。
さらに、大成建設グループ各社と連携できるネットワークを構築しています。



会社概要

Corporate Profile

（2026年10月1日現在）

商　　号

大成有楽不動産株式会社

Taisei-Yuraku Real Estate Co.,Ltd.

創　　業

1953年4月1日

設　　立

1971年10月1日

資 本 金

100億円

従 業 員

2,921名※

本　　社

〒104-8330　東京都中央区京橋三丁目13番1号

TEL : 03-3567-9411（代表）

主な事業

＜不動産事業＞

・不動産の開発・賃貸・転貸

・不動産の仲介、鑑定評価、コンサルティング

＜施設管理事業＞

・ビル・マンション・その他施設の維持運営管理、警備、清掃

・公共施設の維持運営管理（公共施設マネジメント等）

・ビル・マンション・その他施設のリニューアル工事

・プロパティマネジメント

＜保険事業＞

損害保険・生命保険の代理業

免　　許

宅地建物取引業者免許	国土交通大臣（9）第3702号
マンション管理業者登録	国土交通大臣（5）第031293号
一級建築士事務所登録	東京都知事登録第39226号
建設業許可	国土交通大臣（般特-8）第13892号
第二種金融商品取引業登録	関東財務局長（金商）第2691号
建築物環境衛生総合管理業登録	東京都27総第431号
警備業認定	東京都公安委員会第30000423号
労働者派遣事業許可	派13-312769

加盟団体

一般社団法人不動産協会

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会

一般社団法人マンション管理業協会

一般社団法人日本ビルヂング協会連合会

公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会

公益社団法人ロングライフビル推進協会

一般社団法人全国警備業協会

子 会 社

大成有楽不動産販売株式会社

※ 従業員数のみ2026年1月1日現在

取締役・監査役

植草 健史	代表取締役
佐久間 康文	取締役
中山 彰博	取締役
森藤 基	取締役
小野 豊	取締役
須藤 裕史	取締役
遠藤 政芳	取締役
笠原 淳一	取締役（非常勤）
山﨑 貴士	取締役（非常勤）
小笠原 輝寿	取締役（非常勤）
小野 英樹	取締役（非常勤）
西村 賢洋	取締役（非常勤）
大内 俊治	監査役
吉岡 富和	監査役（非常勤）

執 行 役 員

植草 健史	社長
佐久間 康文	副社長執行役員 施設管理事業統括本部長 兼 建設本部担当
中山 彰博	常務執行役員 建設本部長 兼 施設管理事業統括本部副本部長
森藤 基	常務執行役員 施設管理事業統括本部副本部長
小野 豊	常務執行役員 施設管理事業統括本部 ビル管理本部長
須藤 裕史	常務執行役員 経営管理本部長
遠藤 政芳	執行役員 不動産事業統括本部長 兼 建設本部副本部長
三宅 正弘	執行役員 不動産事業統括本部 ビル事業本部長
糺 幸男	執行役員 不動産事業統括本部 マンション事業本部長
大南 公雄	執行役員 不動産事業統括本部 投資開発本部長
穂苅 大介	執行役員 施設管理事業統括本部 マンション管理事業本部長
一川 裕司	執行役員 施設管理事業統括本部 ビル管理本部副本部長